

彼女とのエッチで「こんな人初めて」
と言わせるための、
知っておかなくてはならない
“ 男の絶対条件 ”

あなたは女性についてどれほど知っていますか？

メンズスキル UP 講師 佐々木

「こんな人はじめて！」

彼女から、こんなこと言われたことってありますか？

男として、これほど自信のつく言葉はないですよ。

もし、言われたことないなら、何か特別なすごいテクニックを会得したいと思いませんか？

その秘訣とは、

.....
.....
.....

そんなもの必要ないのです。

「はあ？ なんだよ！期待して損した！」

まあ、まあ、落ち着いて。

安心して下さい。

私が言ったのは、

“何か特別なすごいセックスのテクニック” は必要ないということです。

実は、もっともっと女性について知ることができれば、あなたも「こんな人はじめて！」って言ってもらえるようになるのです。

いま、巷でたくさん出回っているセクステクニック。

女性について知らなさすぎるゆえに、それを鵜呑みにしてしまっている人が非常に多い。

私から言わせれば、「それって大丈夫なの!？」という一言に尽きます。

なぜ、巷に出回っているセックステクニックに不安を抱いているのか? . . .

わたしは、皮膚・筋肉・からだのつくりを勉強し続け、現場で実践し続けています。

だからこそ、女性のからだがどれほどデリケートなのかよく理解しています。

だから、よくある話で、

“女性のアソコの〇〇を刺激すると、×××してしまう!”

というのをみると、

「素人が安易に触ってしまうと、感じるどころか炎症を起こしてしまうってことを知ってて言っているのかな?」

と疑問に思ってしまうのです。

なぜなら、“粘膜”というのは非常に傷つきやすいのです。

女性のアソコの中は粘膜ですよ。

実は、アソコに刺激を与えるということは、細心の注意をはらってしなければ、傷をつけて炎症を起こしてしまうのです。

だから、これほどデリケートなんだと説明したうえで、せめて最低でも 5 点以上の注意点に十分ふれてから、テクニックの話をしてもらいたいものだ。

私のノウハウは、巷にある「気持ちよくなるテクニック」を使うということとは

根本的に違う。

基本的に、私の考え方というのは、
からだの皮膚や筋肉を正しく治してあげることで、性感帯が開発される
という、女性を綺麗にしながら、結果性感帯が開発されるというものだ。

それが、体の外側を良くしてあげるのか、内側を良くしてあげるのかということである。

そこで今日は、今日からでもすぐにできる即効性のあるワンポイントアドバイスとして、こんなことをお教えしましょう。

ここは是非、メモをとってください。

“刺激を与えるときのポイント”とは！

- ・ 強い刺激よりも、やさしい刺激
- ・ 早く動かす刺激よりも、ゆっくり動かす刺激

これが効果的なのです。

なぜなら、そういった刺激のほうが、彼女は感じやすいし、性感帯も開発されやすいからなのです。

さらに、具体的なアドバイスを！

実際に、“どのくらいの力加減でやったらいいのか！”

それは・・・

あなたが、このくらいでいいかな？ と思う力の

3分の1の力で十分です。

「え？ そんな弱い力で感じるの？」

はい、そんな弱い力で十分なのです。

そのくらい、やさしい力のほうがいいのです。

挿入するときも、指を使うときも。

女性のからだって非常にデリケートで繊細なのです。

女性にとっては、あなたが思っている以上に、男性の力って強いのです。

このことは、常に頭の中に置いといてください。

“最低限の気配りとして”

せめて、自分のモノなり、指なり、彼女のアソコに入れる部位は清潔にしておきましょう。

温泉に入っただけでもカンジタになってしまう女性もいますので。

また、皮膚が荒れていたり傷がついていたりしないよう、きちんとケアしておきましょう。

荒れた皮膚でアソコの中をさわると傷をつけてしまう恐れがありますからね。

特に、指を入れるときは、爪で傷つけてしまわないように、短く・丸くするなど、十分に気をつけるようにしましょう。

ぜひ、参考にしてみてください。

メンズスキル UP 講師 佐々木